

# 茨城県生協連ニュース 臨時号 No.39

## 東日本大震災復興情報 がんばろう！茨城

2011年7月21日 発行:茨城県生活協同組合連合会 水戸市梅香 1-5-5JA会館分館5F 電話 029(226)8487

地震被災発生から、茨城県生協連の各会員生協は、営業の再開と組合員支援、地域支援などに取り組んでいます。その取り組みの一部を紹介します。震災からの復興のために、力を合わせてがんばりましょう。

### 「放射性物質とわたしたちの健康と暮らし」学習会（鹿行地区）を開催しました。

2011年6月3日(金)、今週もいわき2011年7月15日(金)の午前、鹿嶋市宮中の鹿嶋勤労文化会館の会議室において、「放射性物質とわたしたちの健康と暮らし」講演会を開催し、生協組合員を中心に27名の方が参加しました。今回の学習会でも、茨城大学の田内先生を講師に、放射性物質とは、放射線によるからだへの影響、日常生活の過ごし方などについて学びました。小さいお子さまづれの方が多く、質問も、お子さまに関わるものが多く出されました。「外で遊ばせて大丈夫なのか」「庭の芝生はどうすればいいのか」「地表にある放射性物質の処分は」「茨城県産の農産物や畜産物は本当に安心なのか」「九州から野菜等送ってもらっているが、栄養がどうしても偏ってしまう。どうすればいいのか」など。



先生からは、外で遊んでも大丈夫なこと、地表や芝生はそのままでもいいがどうしても気になるならば、表面をすき取ったり芝を張り替えれば放射性物質は取り除かれること、野菜の放射性物質は基準内なので、茨城県産含め新鮮なものをバランスよく食べることが大事という回答をいただきました。終わってからも、先生を囲んで質疑応答が行われました。また、この学習会のようすは、当日のNHK水戸局のニュースで報道されました。

先生からは、外で遊んでも大丈夫なこと、地表や芝生はそのままでもいいがどうしても気になるならば、表面をすき取ったり芝を張り替えれば放射性物質は取り除かれること、野菜の放射性物質は基準内なので、茨城県産含め新鮮なものをバランスよく食べることが大事という回答をいただきました。終わってからも、先生を囲んで質疑応答が行われました。また、この学習会のようすは、当日のNHK水戸局のニュースで報道されました。

### 「放射性物質とわたしたちの健康と暮らし」学習会（県南地区）を開催しました。

2011年7月15日(金)の午後、土浦市小松1丁目のコープつちうら店2階のコミュニティルームにおいて、「放射性物質とわたしたちの健康と暮らし」講演会を開催し、いばらきコープ、パルシステム茨城、生活クラブ生協、常総生協、よつ葉生協の組合員さんと生産者の皆様51名の方に参加いただきました。

この学習会は、放射性物質と健康への影響についての正確な知識を持ってもらい、放射線を正しく怖がって、冷静な行動がとれるよう、茨城大学の田内先生をお招きして開いたものです。



講演後は、会場の参加者から、家庭菜園で採れたものは食べて大丈夫か、取手市は放射線量がほかの市町村よりも高くなっているのは、お米の放射線量はどうか、梅やブルーベリーは食べても大丈夫なのかなどたくさん質問が寄せられました。先生からは、日本放射線影響学会で作成された「放射線影響 Q&A」の資料も使いながら、ひとつひとつ丁寧な説明をいただきました。

今後も、県西や県北、つくばの各地区でも開催していきます。

東日本大震災で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。

## <いばらきコープ労理共同 喪服を被災地に贈る取り組みのご紹介>

東日本大震災でのいばらきコープでは、労働組合と理事会が共同して、被災地に「喪服」を贈る取り組みを行っています。この取り組みは、被災地である岩手県のいわて生協が、被災者のニーズに応え、家庭で眠っている喪服を集め、必要な方にお渡しする取り組みを実施しており、これに協力して行われています。いばらきコープでは、7月7日発行の業務指示報に募集のお知らせを掲載したり、労働組合がニュースで呼びかけたりするなど労理で協力して取り組んでいます。

### <取り組みの概要>

#### 【喪服募集内容】

洋服(礼服)の喪服に限ります。クリーニング済みでお出し下さい。

靴・バック(色は黒)もお寄せ下さい。汚れを落とし、手入れした状態でお出し下さい。

紙袋に入れ、各事業所の労働組合中央委員にお渡し下さい。

締め切り:7月25日(月)労組室着

流れ:喪服など 各事業所(労組中央委員) 独自メール便 労組室 いわて生協

対象	全職員	いばらきコープ 管理部業務指示報	2011年7月7日 No.072 発行責任者 水毛 印 作成者 山口
----	-----	---------------------	---

**労理共同企画**

## 喪服(男・女、夏物・冬物)募集!

いわて生協では、被災地のニーズにこたえ、家庭で眠っている喪服を集め、必要な方にお渡しする取り組みを実施しています。いばらきコープでも労理で協力し、上記の取り組みを応援します。

**【喪服募集内容】**

- ◇ 洋服(礼服)に限ります。  
～クリーニング済みでお出し下さい。～
- ◇ 靴・バック(いずれも黒)もお寄せ下さい。  
～汚れを落とし、お手入れした状態でお出し下さい。～
- ☆ 紙袋に入れ、外側に下記の「送付用紙」を貼付し、各事業所の労働組合中央委員にお渡し下さい。
- ☆ 締め切り:7/25(月)労組室着

**【流れ】** 喪服など ⇒ 各事業所(労組中央委員) ⇒ 独自メール便  
⇒ 労組室 ⇒ いわて生協

この件に関しては、管理部人事課(山口)までお問い合わせください。

----- き り と り -----

<喪服募集のお知らせするいばらきコープの業務指示報>

## <ユニセフ・東日本大震災パネル展のお知らせ>

3月11日に発生した東日本大震災。多くの尊い命が失われ、現在もお、被災地は復興の途中です。日本ユニセフ協会は被災各県のユニセフ協会や生活協同組合をはじめ、ユニセフを応援してきていただいている企業や地元の協力団体の協力を得ながら、さまざまな支援をすすめています。

この度、被災地の現状や、ユニセフの支援活動を紹介する写真パネルができました。茨城県県庁を会場にお借りして、パネル展を開催致します。ぜひご来場のうえご覧ください。

8月には、つくば市の筑波西武デパートにて開催を予定しています。



名称:ユニセフ・東日本大震災パネル展

会場:茨城県県庁舎2F

開催期間:2011年7月15日(金)～7月29日(金)

お問合せ先:茨城県ユニセフ協会 Tel:029-224-3020 Fax:029-224-1842

## 放射能関連学習会「放射能物質とわたしたちの健康と暮らし」(第4弾) 主催 茨城県生協連

日時:2011年8月9日(火)13:00受付、13:30～15:30

場所:八千代町中央公民館 3階 大会議室

〒300-3572 八千代町大字菅谷 1027 電話:0296-48-1515

講師:田内 広 先生(茨城大学教授) 理学部、広島大理学研究科修士課程修了、放射線生物学、分子生物学

県西地区で開催します。

参加者募集中! : 申込みは県生協連まで